



八月(大)葉月 虚宿

八月七日立秋の節より
月命戌申二黒土星の月
暗剣殺西南方

旧六月大
七月小

日	曜日	干支	九星	行事	旧曆	六輝	中段	共宿	下段	日出入	月出入	満潮	干潮
14日	月	みづのと	三碧	奈良春日大社万灯籠	廿三	佛滅	のぞく	危	十	4.59 18.32	22.35 11.09	9.02 21.07	2.59 14.52
13日	日	みづのえ	四緑	月遅れ盆迎え火、不成就日	廿二	先負	たつ	虚	大ま	4.58 18.33	21.57 10.05	8.05 20.32	2.12 14.14
12日	土	かのと	五黄	徳島阿波踊り(15日迄)	廿一	友引	とづ	女	大ま	4.57 18.34	21.23 9.20	7.17 20.00	1.33 13.40
11日	金	かえうま	六白	高知よさこい祭(9日、12日、末伏、大つち)	廿	先勝	ひらく	牛	ぶく日	4.57 18.35	20.45 8.01	6.34 19.31	0.57 13.07
10日	木	つちのと	七赤	館山安房神社祭、西鶴忌、己巳	十九	赤口	おさん	斗	大くわ	4.56 18.37	20.11 9.00	5.55 18.33	0.22 12.02
9日	水	つちのえ	八白	長崎原爆の日、宝塚中山寺夏会式、京都清水寺千日詣り(16日迄)	十八	大安	なる	箕	天おん	4.55 18.38	19.35 6.01	5.18 18.05	—
8日	火	ひのと	九紫	望三時一分、広島厳島神社管絃祭、下関忌官数方庭祭(7日、13日)	十七	佛滅	あやぶ	尾	神よし	4.54 18.39	18.58 5.03	4.42 18.05	11.29 23.48
7日	月	ひのえ	一白	立秋一六時四〇分、東京佃祭、鼻の日、桑名石取祭、仙台七夕(8日迄)	十六	先負	やぶる	心	天おん	4.53 18.40	18.19 4.06	4.06 17.37	10.54 23.13
6日	日	きのと	二黒	土用二の丑、広島平和記念日、土用三合、仙台七夕(8日迄)	十五	友引	やぶる	房	十し	4.53 18.41	17.36 3.13	3.27 17.09	10.18 22.37
5日	土	きのえ	三碧	山形花笠祭(7日迄)、甲子、不成就日	十四	先勝	とる	氏	天おん	4.52 18.42	16.51 2.22	2.41 16.41	9.39 21.58
4日	金	みづのと	四緑	京都北野天満宮例祭、久留米祭、新潟祭(6日迄)、八せん終り	十三	赤口	さだん	亢	ちう日	4.51 18.43	16.02 1.36	1.39 16.10	8.57 20.17
3日	木	みづのえ	五黄	秋田竿燈(6日迄)、多賀大社萬燈祭	十二	大安	たいら	角	大くわ	4.50 18.44	15.12 0.53	0.15 15.33	8.09 20.17
2日	水	かのと	六白	青森ねぶた祭(7日迄)、鬼貫忌、八戸三社祭、一粒万倍日	十一	佛滅	みつ	軫	神よし	4.50 18.45	14.19 0.15	—	7.10 19.04
1日	火	かえ	七赤	八朔、水の日、諏訪お舟祭、大宮氷川神社例祭、横濱身代り不動尊胃腸病封・癌封、庚申、旧六月大	十	先負	のぞく	翼	大ま	4.49 18.46	13.25 —	12.32 23.00	5.53 17.30

一年を通じて、一番暑さを感じるのはこの月である。寝苦しい夜が続き、寝不足になりがちで涼をとるため窓を開けて寝冷えをしたり、暑さのために疲労が蓄積したりし、とくに健康を損ないがちな月である。幼児、熱中症には注意が必要。
 【婚】この月に挙式をする人は少ない。それはさておき、わが国の結婚は普通仲人がいるものである。仲人の由来と役割を簡単に説明しておこう。仲人とは結婚の媒酌人のことで、古くは、結婚の意向を伝える使者として「古事記」に「本誓紀」の中にも出てくる。単なる使者から次第に重大な任務を帯びてくるのは、配偶者を求める地域がだんだん広範囲に及んで、仲介の必要度がたかまつた結果であろう。仲人親といつて夫婦の仮り親視する言葉もあるくらいである。仲人役を引き受けたら、

日	曜日	干支	九星	行事	旧曆	六輝	中段	共宿	下段	日出入	月出入	満潮	干潮
31日	木	かえ	二黒	下弦一〇時一五分、月遅れ盆終戦記念日、全国戦没者追悼式、東京富岡八幡宮祭、月遅れ盆送り火、京都・箱根大文字、松島灯籠流し、三嶋大社祭、三隣亡、鶴岡荘内大祭、滋賀建部夏祭、一粒万倍日	廿四	大安	みつ	室	母倉	5.12 18.10	13.55 —	14.16 23.13	6.17 18.35
30日	水	つちのえ	五黄	不成就日	廿三	佛滅	あやぶ	胃	神よし	5.11 18.12	13.03 22.50	11.37 21.54	4.41 16.29
29日	火	つちのえ	六白	朔三時三〇分	廿二	先勝	おさん	背	天おん	5.10 18.13	12.10 22.12	8.50 20.29	3.26 15.14
28日	月	ひのと	七赤	期三時三〇分	廿一	友引	ひらく	参	百事吉	5.10 18.14	11.16 21.37	8.02 19.59	2.37 14.35
27日	日	ひのえ	八白	期三時三〇分	廿	先負	とづ	井	天おん	5.09 18.16	10.20 21.03	7.20 19.33	1.24 13.35
26日	土	きのと	九紫	期三時三〇分	十九	赤口	みつ	星	母倉	5.08 18.17	9.22 20.30	6.03 18.44	0.16 12.34
25日	金	きのえ	一白	期三時三〇分	十八	大安	のぞく	柳	十し	5.07 18.18	8.24 20.30	6.41 19.08	0.50 13.05
24日	木	みづのえ	二黒	期三時三〇分	十七	佛滅	たつ	鬼	大ま	5.06 18.20	7.23 19.21	5.25 18.18	0.16 12.34
23日	水	みづのえ	三碧	期三時三〇分	十六	友引	ひらく	参	百事吉	5.05 18.22	6.20 18.44	4.44 17.50	11.21 23.41
22日	火	かのと	四緑	期三時三〇分	十五	先勝	おさん	背	天おん	5.04 18.24	5.15 18.44	4.01 17.21	10.40 23.04
21日	月	かえ	五黄	期三時三〇分	十四	大安	なる	畢	天おん	5.04 18.25	4.09 17.16	3.11 16.48	9.53 22.52
20日	日	つちのえ	六白	期三時三〇分	十三	佛滅	あやぶ	胃	神よし	5.03 18.26	3.03 16.24	2.05 16.12	9.01 21.35
19日	土	つちのえ	七赤	期三時三〇分	十二	先負	やぶる	胃	神よし	5.02 18.27	2.00 15.26	1.07 14.24	8.00 19.06
18日	金	ひのと	八白	期三時三〇分	十一	友引	とる	妻	ぶく日	5.01 18.28	1.06 14.24	—	6.48 17.08
17日	木	ひのえ	九紫	期三時三〇分	十	赤口	たいら	壁	ぢう日	5.00 18.30	—	11.58 22.52	5.22 17.08
16日	水	きのと	一白	期三時三〇分	九	佛滅	あやぶ	壁	ぢう日	5.00 18.31	13.20 12.14	10.14 21.51	4.00 15.42

婚前婚後を通じて、若い二人の介添人としての自覚と責任を持つべきである。
 【葬】七月に述べた「お盆」の行事は、月遅れの八月十五日に行くと、遅れや、旧暦七月十五日に行くと、意外と多い。
 【祭】七月に続いて各地で夏祭りが繰り広げられる。青森ねぶた祭り、東京富岡八幡宮の祭り、京都東山の大火字、徳島の阿波踊りなどこの月の六日と九日は、広島、長崎の原爆記念の日である。灼熱の閃光が走ったと同時に市街地は焼け野原になり、数十万の人が命を落とし負傷した。人類として忘れられない日である。広島・長崎を原点として推進されてきた原水爆禁止運動は、現在では核廃絶運動として世界各国にまで浸透した。
 十一日は「山の日」。山に親しむ機会を得て、山の恩恵に感謝する日である。(平成二十八年施行)
 十五日は「終戦記念日」。二度と戦争の悲惨を繰り返さないよう、各自の胸に銘記しよう。